

婦宝当帰膠は当帰を主成分とした女性の諸症状を改善する薬です。

女性の気になる 痛み・症状に

女性は、女性特有の体質、機能から、どうしても貧血、冷え症、生理痛、生理不順、肩こりのはせ、めまい、更年期障害などの諸症状がおこりがちです。

中医学では血液との関係を重視します

中医学(中国の漢方医学)では、女性の健康は血液との関係が密接であり、血液の流れをよくすることが基本的に大切なことと考えています。血液の量が不足すると血色がわるくなり、顔色は青色くなったり、黄色っぽくなったり、ツメの色も薄く

なり、舌の色も赤味の少ない白っぽい舌となります。皮膚はつやを失ってカサカサとなり、指先や足の裏がひびわれやすくなります。女性の諸症状は、これから血行不良によるもの他、貧血やホルモンの異常などの原因が考えられます。



成分の7割をしめる当帰

婦宝当帰膠の主成分である当帰は、中国では、むかしから「女性の宝」といわれ、血の巡りをよくし、体を温め体力をつけるなど専ら婦人のくすりとして使われてきました。

婦宝当帰膠は成分の70%を占める当帰を主薬とし、黄耆、地黄、茯苓、芍薬、党参、阿膠、川芎、甘草の9種の生薬で構成された生薬製剤です。女性の諸症状に効果があります。



当帰のはなし

当帰は中国特産のセリ科の植物で、大量の糖分、n・ドデカノール、ヘバンテシ、ベルガモール、ビタミンA・H・B12、複合葉酸など多く大切な栄養素を含み、香りはセロリに似ています。セロリやアシタバも当帰と同じセリ科の仲間ですが、これの食べ物にはみんな身体を温める働きがあります。